

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

精神科病棟における外出と院内感染の発生の関連調査

1. 研究の対象および研究対象期間

2020 年 1 月から 2026 年 12 月の間に昭和医科大学烏山病院、昭和医科大学横浜市北部病院に入院し、外出の申請をして実際に外出した患者さん

2. 研究目的・方法

依存症の治療では自助グループへの参加は当事者の回復にとって非常に重要です。集会にはコロナウイルス感染症やインフルエンザ感染症などの感染対策上のリスクが伴います。集会自体と電車など公共交通機関の利用に伴うものがあると考えられます。

これまで精神科は、閉鎖病棟や集団生活などの条件により感染症が拡大しやすいと考えられてきました。しかし、依存症治療のための外出と感染症の発生率との関係は不明です。そのため、特にコロナウイルス感染症、インフルエンザウイルス感染症について、発生数を集計し、外出と関連するか調査します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 4 月 30 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、主診断名、既往歴、外出の有無、外出目的、外出先、同伴者の有無・人数、外出時間、帰院時間

5. 外部への試料・情報の提供

本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用の ID を付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和医

科大学烏山病院、昭和医科大学横浜市北部病院の外部から切り離されたコンピューター内にそれぞれ保存され、昭和医科大学横浜市北部病院薬剤部から昭和医科大学烏山病院薬局（提供先）またはその逆へ研究者のみがアクセスできるオンラインストレージを通じて送付されます。

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学烏山病院 古屋宏章

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学烏山病院

氏名：古屋宏章

住所：東京都世田谷区北烏山 6-11-11

電話番号：0333005231